

伝統文化交流事業 in ゆとろぎ



芸術文化振興基金助成事業

郷土の

伝統文化

「西多摩おらがまちの郷土芸能」

公演

第一部

多摩の民謡

(歌唱) 民謡歌手 伊庭末雄



一般的にはほとんど知られることなく存在してきた多摩の民謡を、羽村在住の民謡歌手 伊庭末雄が各地を訪れ、地元の人々と交流する中で、歌い継いできた人を探し、その唄を楽譜におこして編曲をし、ひとつひとつ丹念に作り上げた作品を紹介します。

羽村甚句、青梅機織唄、多摩白挽唄、多摩棒打ち唄、檜原萱刈り唄、他

1月18日(日) 開場13:30 開演14:00

羽村市生涯学習センター
ゆとろぎ大ホール

一般 500円 小中高校生 100円

全席自由

お問合せ：羽村市生涯学習センター ゆとろぎ 042-570-0707

第二部

東町祇園ばやし保存会

お神楽 演目「種蒔き」

(東京都指定無形民俗文化財)



東町祇園ばやし保存会の皆さんが、羽村稲荷神社の秋季例大祭で上演しているお神楽の一つです。
このお神楽は、奥多摩町海沢の神庭山祇神社で演じられてきたものです。
昨年、東京都の無形民俗文化財の指定を受けました。

小河内の鹿島踊

(国指定重要無形民俗文化財)

奥多摩湖(小河内ダム)の建設に伴い、全戸転出した小河内南岸の日指、岫沢、南、三集落の祭礼に上演されたもので、祇園踊りともいわれました。
現在は、町外転出者の協力を得て保存されています。

この踊りがいつ頃この地に伝わったものかは明らかではなく、京都から公卿の落人が岫沢に隠れ住んで教えたとも、また旅僧から教えられたものともいわれています。



※都合により曲目等内容を変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。